

## ●恩賜財団母子愛育会の歩み

- 昭和 9 (1934) 年 3月 恩賜財団愛育会創立  
5月 愛育調査会設置
- 10 (1935) 年 7月 機関誌『愛育』創刊 (平成6年より愛育班活動の機関紙に変更)
- 11 (1936) 年 5月 第1回愛育班及び愛育村指定
- 13 (1938) 年11月 愛育研究所開設  
12月 愛育医院 (小児科) 開院  
12月 教養相談室、特別保育室 (愛育養護学校の前身) 開設
- 15 (1940) 年 5月 愛育研究所に母の研究室 (愛育幼稚園の前身) 設置  
12月 愛育医院産科開設
- 21 (1946) 年 1月 恩賜財団母子愛育会に改称
- 22 (1947) 年 4月 愛育幼稚園設立
- 23 (1948) 年 4月 三笠宮妃百合子殿下を総裁に奉戴
- 24 (1949) 年11月 愛育医院を愛育病院に改称
- 25 (1950) 年 2月 戸越愛育園設立認可
- 27 (1952) 年 5月 社会福祉法人に組織変更
- 30 (1955) 年 6月 愛育養護学校設立認可
- 33 (1958) 年 5月 ナーサリールーム開設
- 39 (1964) 年 9月 愛育研究所を日本総合愛育研究所と改称
- 44 (1969) 年 4月 第1回愛育班員全国大会開催  
5月 皇太子妃 (現上皇后陛下) ご作曲「おもひ子」の著作権御下賜
- 55 (1980) 年 9月 総合母子保健センター開設 (愛育病院、保健指導部、情報研修部、研究開発部、運営部を設置)
- 59 (1984) 年 3月 昭和天皇ご臨席のもとに創立50周年記念式典開催
- 61 (1986) 年 4月 日本総合愛育研究所に愛育相談所を開設 (教養相談室、心理治療室を統合)
- 平成 9 (1997) 年 4月 日本総合愛育研究所を日本子ども家庭総合研究所と改称
- 11 (1999) 年 4月 愛育病院、東京都から総合周産期母子医療センターの指定を受ける  
4月 愛育養護学校を本会から分離、学校法人愛育学園として発足
- 16 (2004) 年 3月 天皇皇后両陛下 (現上皇太后陛下) ご臨席のもとに創立70周年記念式典開催
- 17 (2005) 年 4月 ナーサリールーム、東京都認証保育施設となり、同時に港区の委託を受け「あいいく病児保育室」を開設
- 22 (2010) 年 3月 港区と「愛育病院移転・整備・運営に関する協定」を締結  
10月 秋篠宮妃紀子殿下を総裁に奉戴
- 27 (2015) 年 1月 総裁 秋篠宮妃紀子殿下ご臨席のもとに新愛育病院 (港区芝浦) の開院式開催  
2月 新愛育病院開院並びに愛育クリニック (港区南麻布) 開業  
4月 日本子ども家庭総合研究所を愛育研究所と改称